



左 西岡利記 広川町長です。



広川町終結集会広川町原水協五島さんのあいさつ。

国民平和大行進和歌山→広島コース

5月17日(木) 湯浅駅前なぎ広場

出発集会 17:20~

終結集会 広川町役場前



5月17日(木) 晴。湯浅町から広川町への平和大行進です。集会前に木根さん、広川原水協五島さんと三人で西岡利記町長を表敬訪問。短時間の懇談をおこないました。木根さんと五島さんより「政府への核兵器禁止条約参加の意見書を取り組みます。ご協力を」とお願いしました。町長も「趣旨は理解した。核兵器廃絶は大事な事」と応えられました。

集会では、久住顕人湯浅町町議から「核廃絶の世論を広げよう」と元気の連帯挨拶を頂きました。県実行委員会事務局の報告。市民生協の栗山さんの決意表明。集会アピールの採択の後、平和大行進がスタート。なぎ広場は、旧役場後地を多目的広場にしています。子ども達の楽しい遊び場となっています。「今日は何?」と寄って来る子どもが「火葬場の前立つ少年(原爆パネル)」をじっと見ていました。平和大行進は湯浅町内を歩いて広川町庁舎まで向かいます。広川町終結集会には、副町長始め職員23人が玄関で出迎えてくれます。五島栄次さんより「被爆おどろきながらもこの冬を乗り越えた事に安心した。職員の方にも広川町の平和の取り組みを知って欲しい」と主催者挨拶。星畑太嗣副町長が町長メッセージを代読しました。副町長には「ヒバクシャ国際署名」役職署名にサインを頂きました。出発・終結集会と行進参加者は58人。署名は17筆でした。来週、月曜日は日高郡に入ります。日高町です。